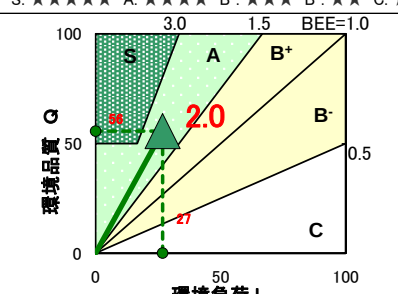
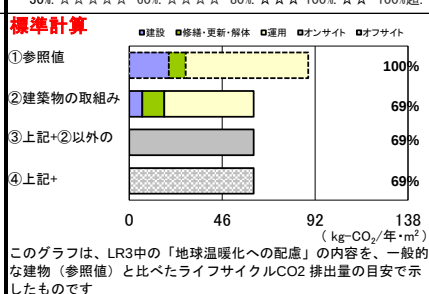
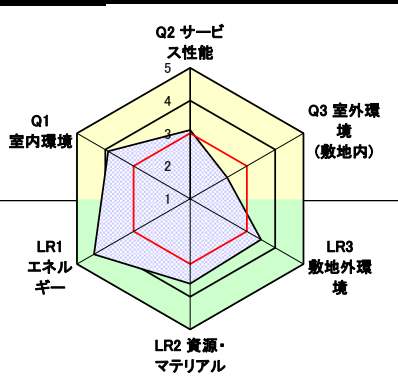


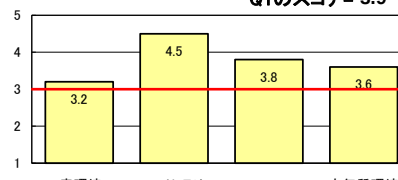
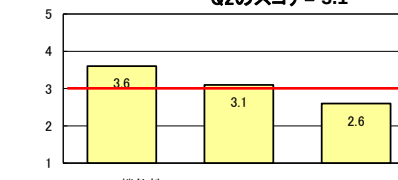
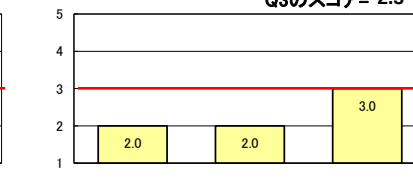
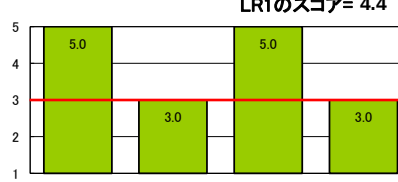
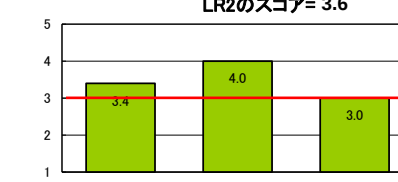
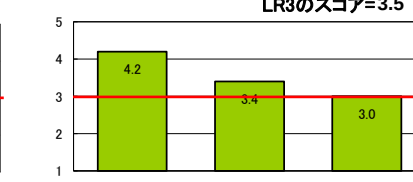


■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	豊四季団地(建替)第V-A期第2住宅建設工事	階数		
建設地	千葉県柏市豊四季第四丁目937-1の一部	構造		
用途地域	第一種中高層住居専用地域、22条地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日		
敷地面積	4,600 m ²	作成者		
建築面積	1,506 m ²	確認日		
延床面積	7,792 m ²	確認者		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE=2.0 ★★★★★★☆☆ S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 	★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.9  Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1  Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.3 	LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.4  LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.6  LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.5 	Q のスコア= 3.2 LR のスコア= 3.9

3 設計上の配慮事項		
総合 住居部の室内環境や機能性に配慮し、グレア制御や建築基準法規制対象外となる建築材料の採用を行っている。住宅の品質確保の促進に関する法律において等級3相当とする等、躯体の耐用年数や建物の更新性を考慮した。緑化による敷地内外の環境向上に努めた。	その他 0	
Q1 室内環境 住居部分の開口部遮音性能をT-2とし、カーテン+底でグレアを制御、建築基準法規制対象外となる建築材料をほぼ全面的に採用する等、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 躯体材料の耐用年数を住宅の品質確保の促進に関する法律において等級3相当とした。給排水管の更新必要間隔にも配慮してサービス性能の向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化に努め、植栽による良好な景観形成に配慮した。
LR1 エネルギー 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を超える性能とし、エネルギーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 主要水栓に泡沫水栓を採用し、節水型便器を用いた。材料使用量の削減に配慮し、リサイクル材を積極的に採用した。	LR3 敷地外環境 敷地外環境に配慮して、隣棟間隔指標を0.5以上、地表面対策率を45%以上とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



評価結果

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要

建物名称	豊四季台団地(建替)第Ⅴ-A期第2住宅建設工事	建築物の環境効率(BEEランク)	A	★★★★★☆☆
------	-------------------------	------------------	---	---------

2 重点項目への取組み度

重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.6 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.1 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)			
	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満

3. 中項目の評価(バーチャート)

K: 柏市の重点項目

K1 地球環境にやさしい社会をつくる

4.2

3.0

省エネ型まちづくり

循環型まちづくり

K2 うるおいのある景観をつくる

2.0

2.0

緑豊かなまちなみ

魅力ある景観

K3 安全で健康な生活環境をつくる

3.3

3.0

健康な暮らし

安全な暮らし

4. 設計上の配慮事項

K1 地球環境にやさしい社会をつくる ・断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する ・廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する

スコアシート

1. 省エネ型まちづくり

1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)

スコア

5.0

1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)

スコア

3.0

1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)

スコア

5.0

1.4 効率的な運用(LR1-4)

スコア

3.0

2. 循環型まちづくり

2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)

スコア

3.0

2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)

スコア

3.0

2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)

スコア

4.0

2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)

スコア

2.0

 K2 うるおいのある景観をつくる ・緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する ・緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する |

スコアシート

1. 緑豊かなまちなみ

1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)

スコア

2.0

2. 魅力ある景観

2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)

スコア

2.0

2.2 水空間の創出

設置の有無

-

2.3 道路沿いの緑化

緑視率の確保

-

| K3 安全で健康な生活環境をつくる ・バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する スコアシート 1. 健康な暮らし 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 2. 安全な暮らし 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 - |